

6月11日(水)1日目						
W: 勤労者福祉会館 (例 A(W1) 勤労者福祉会館 1F, Aの部屋) / T: ときわ市民ホール (例 F(T1) ときわ市民ホール 1F, Fの部屋)						
「・・・」は発表キャンセル、次の発表は繰り上げになります。「*」は筆頭者以外の発表者。						
M (W2) メインホール		A (W1)	B (W1)	C (W2)	D (W2)	E (W2)
	9:00   10:20	1A1 学習と発見1 Chair 伊藤公人, Com 麻生英樹 (佐土原)	1B1 動的なデータからの知識発見 Chair 竹内広直, Com 渡辺日出雄 (井手)	1C1 知的学習支援1 Chair 西原陽子, Com 鷺尾隆 (山下)	1D1 制約・探索 Chair 福永アレックス, Com 渡邊豊英 (宮下)	1E1 情報検索 Chair 村田真樹, Com 菊池英明 (市瀬)
		1. サポートベクターマシンの内部パラメータに基づく事例選択手法の提案と映像境界検出問題への応用: 高取大地, 橋本和夫, 寺邊正大, 松本一則, グエン デュンタク 2. 大規模次元システムのモデリング手法の提案とその性能評価: グエン ペトフォン, 鷺尾隆 3. コード進行パターンの共有に基づく楽曲クラスタリング: 大久保好章, 原口誠 4. . . .	1. テキストの話の流れを視覚化するインタフェース: 砂山渡 2. 調理レシピテキストからの代替素材の発見: 志土地由香, 高橋友和, 井手一郎, 村瀬洋 3. 時系列パターン発見における制約パターンの効果: 櫻井茂明, 北原洋一, 折原良平 4. 属性値が時間変化するオブジェクトを識別する確率モデル: 小山聡, 白砂健一, 田中克己	1. 授業支援システムのリッチクライアント化と評価: 柳下慶輔, 山口大輔, 片山富美代, 高橋宗雄 2. e-learning における学習時の潜在的な意識変化の抽出システム: 堀口祐樹, 小島一晃, 松居辰則 3. 単文統合型の対話的作問学習支援システムとその評価: 平嶋宗, 岡本真彦, 横山琢郎, 竹内卓 4. 学習・教授理論の組織化における宣言的記述とoperationalな解釈の両立: 林雄介, Bourdeau Jacqueline, 溝口理一郎	1. 人工物を倫理レベルから設計するための方法論に関する一考察: 関口海良, 堀浩一 2. 分散制約最適化問題における探索コストと解品質に関する一検討: 松井俊浩, 松尾啓志 3. 数式処理・quantifier eliminationを用いたハイブリッドシステムのZeno状態の導出手法: 大野善之, 石井大輔, 上田和紀 4. ナビゲーションシステムにおける熟考性と即応性を兼ね備えたルート探索手法: 安場直史, *長岡諒, 矢野純史, 香川浩司, 森田哲郎, 沼尾正行, 栗原聡	1. Splog 空間における定量的調査支援システムの開発とその評価: 芳中隆幸, 福原知宏, 増田英孝, 中川裕志 2. 文書検索における非適合性フィードバック手法の一検討: 村田博士, 小野田崇, 山田誠二 3. BREVIS: ブログにおける評判情報自動収集・検索システム: 森田悠基, 松井藤五郎, 大和田勇人 4. 人物名に着目した二段階クラスタリングによるWeb上の同名人物の分離: 片岡真一, 上田洋, 村上晴美, 辰巳昭治
1M1 基調講演 石田 亨 (京都大学) 「言語の壁を越える: フィールドからのアプローチ」 司会 横尾真	10:40   12:10					
OS-1M2 自然知能の理解 Organizer・Chair 池上高志 Com 栗田多喜夫 (吉岡)	13:00   13:30					
1. 偶有性と知性: 茂木健一郎 2. ニホンザルの社会的適応機能の解明: 藤井直敬 3. 齧歯類の道具使用訓練: 岡ノ谷一夫, 時本楠緒子, 熊澤紀子, 日原さやか, 入来篤史 4. 認知における階層性の問題について: 谷淳 5. 論理的(機能的)要請と計算資源的要請が生み出す意識の構造: 郡司ベギオ幸夫 6. Artificial Intelligence based on Radical Constructivism: 廻船孝行, 池上高志 7. Homeo Dynamics in Game of Life: 鈴木啓介, 池上高志 8. 自律運動からみる自然知性: 池上高志	OS-1A2 市民の表現活動を編み上げる情報技術 Organizer・Chair 沼見介 Com 國藤達 (濱崎)	OS-1B2 身体知学習と支援環境デザイン Organizer 諏訪正樹 Chair 古川康一, 田村大, 藤波努 Com 白井良明 (櫻井)	OS-1C2 ことば・コンピュータ・コミュニケーション Organizer・Chair 阿部明典 Com 岡田美智男 (村上陽平)	OS-1D2 HAI(ヒューマンエージェントインタラクション) Organizer・Chair 山田誠二, 小野哲雄 Com 栗原聡 (河村)	OS-1E2 ファイナンスにおける人工知能応用 Organizer 寺野隆雄, 島海不二夫 Chair 島海不二夫, 和泉潔 Com 山口高平 (松井)	
	13:40   17:20	1. 招待講演 情報デザインによる市民芸術創出プラットフォームの構築: 須永剛司 2. 「表現したこと」を振り返る: 表現活動の解釈付けによるリフレクションコンテンツ作成支援: 友部博教, 中村嘉志, 西村拓一 3. 参加体験型ワークショップにおける音響活動記録からの位置抽出とその応用: 中村嘉志, 友部博教, 須永剛司, 西村拓一 4. 鑑賞によって編み上げるデジタルアーカイブ: 川嶋悠夫, 木村健一, 永井寿憲, 越谷千紘 5. iPopEのフレーズ演奏表現教育の応用: 橋田光代, 片寄晴弘 6. ソーシャライズド・コンピュータと協調学習: 森幹彦, 池田心, 萩原学, 嵯峨正規, 上原哲太郎, 喜多一 7. 北海道江別市の観光戦略を支援するWebサイト構築: 齋藤一, 石井真人, 安田光孝, 集田尚彦, 向田茂, 三浦洋 8. 表現を編み上げる文化的プログラムの開発: 島海希世子, 阿部純, 水越伸, 土屋祐子 9. 表現候補の自動生成とインタラクションに基づく表現の液状化・結晶化サイクルの促進: 沼見介, 田中克明, 赤石美奈, 堀浩一 10. 表現の他者文脈への伸延による流通促進の試み: 田中克明, 堀浩一, 山本真人	1. シェイカーによるサンバ演奏技能の習得支援システムの開発: 河上聖人, 藤波努 2. 運動情報の可視化表現: 今村健一郎, 仰木裕嗣 3. 伝統派空手における間合いスキルの考察: 西山武繁, 古川康一, 加藤貴昭 4. コーチングのメタ認知: 山田雅之, 諏訪正樹 5. 悩み解決プロセスにおけるコーチングの役割: 浜田百合, *庄司裕子 6. スポーツスキル習得過程における視覚的認知の変化: 橋詰謙 7. 身体知伝達のための例示の生成: 瀧寛和, 曾我真人, 三浦浩一, 松田憲幸, 堀聡, 安部憲広 8. イノベーションゲーム: 高市曉広, 大澤幸生, 古田一雄, 定木淳, 青山和浩 9. スキルトロニクスな道具のデザイン: 西野順二 10. 個人スキルのメタ認知と社会デザインの循環構造の考察: 諏訪正樹, 中島秀之, 藤井晴行	1. テキストの外側: 森田均 2. 物語テキストからのストーリー抽出について: 大石顕祐, 小方孝 3. 物語内容の機構: 中嶋美由紀, 小方孝 4. 日本語における感情喚起の表現をデータ化する: 岩垣守彦 5. 物語生成システムにおける表層表現の統合: 秋元泰介, 小方孝 6. 効果音のレトリックと物語生成における利用: 平松雅也, 小方孝 7. 映像の違和感と退屈, その消失: 金井明人, 小野塚由紀, 松下初美	1. 姿が見えないエージェントとのインタラクション: 板垣祐作, 小川浩平, 小野哲雄 2. 複数人直接教示によるロボットの適応的行動スキルの抽出とインタラクション解析: 片上大輔, 生和太郎, 新田克己 3. 対象の振舞理解のための人間の心的姿勢: 小野康平, 寺田和憲, 伊藤昭 4. 内発的動機づけを持续させるHAIシステム: 近藤敏之, 平川大介, 野澤孝之 5. 会話エージェントにおける非言語行動の異文化適応: 山岡雄治, Akhter Lipi Afia, Rehm Matthias, 中野有紀子 6. ヒューマンオブジェクトインタラクションのための物体擬人化手法の評価: 大澤博隆, 今井倫太 7. Scaffolding(足場づくり)を利用した学習系の構築: 田中一晶, 岡岡樹 8. ロボットの機能発見を促進する部分実行インタラクション: 小林一樹, 山田誠二, 北村泰彦 9. 明滅光源を用いた内部状態表出による音声コミュニケーションの円滑化: 船越孝太郎, 小林一樹, 中野幹生, 山田誠二, 北村泰彦, 辻野広司 10. ユーザの直感的表現を支援するオノマトペフィルタシステム: 小松孝徳, 日向宏治	1. 招待講演 金融市場におけるエージェントシミュレーションの役割: 伊照元 2. 株式市場における売買注文状況と日中価格変動の解析: 見並良治, 久米川昌弘, 伊照元 3. ポートフォリオ最適投資配分比率の発見手法: 大西智之, 鷺尾隆 4. 株価データに基づく新聞記事の評価: 張へい, *松原茂樹 5. 人工市場を用いたマーケットインパクト分析: 島海不二夫, 和泉潔, 松井宏樹 6. クォートドリブ市場におけるマーケットメーカーの戦略最適化: 中村覚, 佐久間淳, 小林重信, 小野功 7. 市場流動性を説明できるローインテリジェンスモデル: 木村博道 8. 相場付きとリスク選好が投資行動に与える影響の分析: 岩崎雄斗, *植田一博, 伊藤祐輔, 和泉潔 9. ビジネスゲームによる金融資産投資の学習: 山下泰央, 高橋大志, 寺野隆雄
	17:40   19:45					

6月11日(水)1日目									
W: 勤労者福祉会館 (例 A(W1) 勤労者福祉会館 1F, Aの部屋) / T: ときわ市民ホール (例 F(T1) ときわ市民ホール 1F, Fの部屋)									
「・・・」は発表キャンセル。次の発表は繰り上げになります。[*]は筆頭者以外の発表者。									
F (T1)	G (T2)	H (T3)	I (T3)	J (T4)	K (T4)				
<p>1F1 メタデータとオントロジー Chair 池田満, Com 吉岡健 (村上陽)</p> <p>1. 動画コンテンツの位置情報メタデータに関する検討: 宇田川智輝, 今井良, 和泉憲明, 橋田浩一, 山口高平</p> <p>2. Web サービス統合とコンテンツ編集・流通のためのインタフェース: 岩爪道昭, 兼岩憲, 是津耕司, 中西崇文, 木俣豊, 清木康</p> <p>3. MathMLを用いた数式検索: 小川切健一, 村田剛志</p> <p>4. OWLにおける明示的閉世界と局所閉世界仮説: 小出誠二, 武田英明</p>	<p>1G1 Web インテリジェンス 1 Chair 福原知宏, Com 折原良平 (川村)</p> <p>1. QueReSeek: 検索履歴共有によるコミュニティ指向の連想検索: 丹英之, 大向一輝, 武田英明</p> <p>2. 投稿論文に基づく研究動向の変遷の解析と検索支援: 奥岡晋大, 片上大輔, 新田克己</p> <p>3. 確率的トピックモデルによる Web 画像の分類: 柳井啓司</p> <p>4. Web 上の表情情報の例示検索における機械学習手法の検討: 前島一弥, 横川智浩, 吉田稔, 山田剛一, 絹川博之, 中川裕志</p>	<p>1H1 自然言語処理 1 Chair 高村大也, Com 奥村明俊 (神島)</p> <p>1. SalienceGraph: 参照確率に基づく話題遷移図の可視化: 白松俊, 駒谷和範, 尾形哲也, 奥乃博</p> <p>2. 名詞句の用語バリエーションの自動認識: 岡崎直観, 辻井潤一</p> <p>3. 機械学習と系列アライメントを応用した日本語並列句解析: 大熊秀治, 原一夫, 新保仁, 松本裕治</p> <p>4. 音声対話システムにおける発話の重なり情報を利用した音声認識率低下の予測: 中野幹生, 船越孝太郎, 伊藤敏彦, 荒木健治, 長谷川雄二, 辻野広司</p>	<p>1i1 ヒューマンエージェントコミュニケーション Chair 小野哲雄, Com 寺田和憲 (小林)</p> <p>1. コミュニケーションの中に意味づけされる単語の学習: 田口亮, 岩橋直人, 新田恒雄</p> <p>2. 視線の同時性がロボットの発話に与える効果の調査: 田口雅彦, 石井健太郎, 今井倫太</p> <p>3. ジェスチャによる原初的なコミュニケーションプロトコル生成の一考察: 徐涌, 植田一博, 大本義正, 小松孝徳, 岡留剛, 亀井剛吹, 角康之, 西田豊明</p> <p>4. カスタマイズ可能なロボットにおける形態主張の効果と検証: 岩丸大二郎, 奥出京司郎, 近藤裕樹, 坂上 徳翁, 菅佑樹, 尾形哲也, 菅野重樹</p>	<p>1J1 エージェント・分散人工知能 1 Chair 八横博史, Com 平田圭二 (櫻井)</p> <p>1. 自動作曲システムにおける協調フィルタリングを用いた楽曲評価予測: 杉本 知仁, 太田晶大, 森山甲一, 栗原聡, 沼尾正行</p> <p>2. 企業内における人事異動が与える影響のシミュレーション: 原田和治, 菅原俊治</p> <p>3. 匿名操作不可能シャプレイ値: 開環境での協力ゲームにおける効率的に表記/求解可能な解概念: 大田直樹, 佐藤恭史, 岩崎敦, 横尾真, Conitzer Vincent</p> <p>4. 温室効果ガス取引制度のエージェントシミュレーション分析: 大塚正人, 倉橋節也</p>					
OS-1F2 意味と理解のコンピューティング Organizer 小林一郎, 麻生英樹, 伊東幸宏 Chair 小林一郎, 麻生英樹, Com 木下聡 (藤巻) <p>1. 定性的な意味構造の分析サイクル実現を目指したシステムの提案: レボウィッツ 紀子, 松村敦, 宇陀則彦</p> <p>2. 基本語彙英語に基づく意味理解システムの試み: 良峯徳和</p> <p>3. 言い換えに適した意味表現について: 麻生英樹, 高木朗, 伊東幸宏</p> <p>4. 単一節の解釈の曖昧性による誤解を避けるための対話制御の検討: 野口靖浩, 門畑拓人, 秋枝克実, 小暮悟, 小西達裕, 麻生英樹, 高木朗, 近藤真, 伊東幸宏</p> <p>5. 移動・動作に関するセンサデータからの多数会話状況の解釈: 中田篤志, 角康之, 西田豊明, 末嶋宏幸</p> <p>6. ベイジアンネット、SOM, ICA, 強化学習を組み合わせた大脳皮質の神経回路モデル: 一杉裕志</p> <p>7. イベント情報構造化・可視化のためのオントロジー工学的検討: 岩爪道昭, 兼岩憲</p> <p>8. コンテキストを変化させる閲覧履歴の抽出: 長野翔一, 中川哲也, 高橋寛幸</p> <p>9. マルチメディアコンテンツの構造化に基づくアプリケーション操作環境の構築: 大西可奈子, 渡邊裕子, 和泉憲明, 小林一郎, 橋田浩一</p>						<p>1H2 近未来チャレンジ Community Web プラットフォーム Chair 高橋徹, 大向一輝 Com 村田剛志 (山下)</p> <p>1. ソーシャルブックマークを用いた情報収集・分析ツールの開発: 宗片健太郎, 福原知宏, 山田剛一, 絹川博之, 中川裕志</p> <p>2. ソーシャルリンクングの特徴と優位性: 長屋彩子, 松村敦, 宇陀則彦</p> <p>3. インタクションネットワークを利用したイベント情報共有支援システム: 亀田亮宙, 大向一輝, 武田英明</p> <p>4. Wikipedia の成長パターンにおける多様性: 山崎由佳, 伊藤貴一, 井庭崇, 熊坂賢次</p> <p>5. 多言語 Wikipedia エントリを用いた特定トピックブログサイト検索と日英対照ブログ分析: 川場真理子, 中崎寛之, 宇津呂武仁, 福原知宏</p> <p>6. 嗜好の遷移過程に着目した Web 推薦アルゴリズムの提案: 古川忠延, 松尾豊, 内山幸樹, 石塚満</p> <p>7. Q&amp;A コミュニティでの質疑応答パターンの理解: 西原陽子, 松村真宏, 谷内田正彦</p> <p>8. 影響伝播モデル IDM の新しい影響量基準: 松村真宏</p> <p>9. 地域 SNS による地域コミュニティ支援の可能性: 五味壮平, 深田秀美, 吉田等明</p> <p>10. モバイル化で知識共有コミュニティは変容するのか: 三浦麻子, 川浦康至, 地福節子, 大川英哉, 竹内美尋, 岡本真</p> <p>11. Community Web プラットフォームのデザイン: 大向一輝, 武田英明</p>	<p>1i2 近未来チャレンジ ニューチャレンジ Chair 松尾豊, Com 松本裕治 (岩崎)</p> <p>Wikipedia マイニングによる大規模 Web オントロジーの実現: 中山浩太郎</p>	<p>1J2 (13:40-15:10) AI レクチャー 研究のツールボックス 司会 神島敏弘</p> <p>「Freemindを使ったアイデアのまとめ方についての紹介 - 基本的な使い方から他のソフトとの連携まで」 藤本一男氏 (作新学院大学)</p> <p>1J3 (15:30-17:30) 日本学術振興会特別セッション 「科学研究費補助金制度・特別研究員制度について」 講演者: 沼尾正行(大阪大学 / 日本学術振興会学術システム研究センター), 相澤彰子(NII / 日本学術振興会学術システム研究センター)</p>	
				ドクトラルメンタリング 詳細は 7p 参照					

6月12日(木) 2日目						
M (W2) メインホール		A (W1)	B (W1)	C (W2)	D (W2)	E (W2)
	9:00   10:20	2A1 強化学習 1 Chair 近藤敏之, Com 末田直道 (松井)  1. Q値累積型モンテカルロ法に関する一考察: 植村 渉 2. A Stepwise Training Method for Complex Task Solving Using Reinforcement Learning: キム マーガレット, 金天海, 竹内晋羽, 辻野広司 3. 強化学習のための Particle Filter を用いた連続行動空間表現: 柏村洋平, 上野敬志, 辰巳昭治 4. 報酬の遅れが大きい状況下での強化学習の学習速度の検討: 伊丹英樹, 板舛尚樹, 岡夏樹	2B1 遺伝的アルゴリズム・ナレッジマネージメント Chair 村井哲也, Com 寺野隆雄 (狩野)  1. 対話型遺伝的アルゴリズムにおけるサポートベクターマシンを用いた初期個体生成: 雨宮明日香, 三木 光範, 廣安知之 2. 好みのカラーイメージに基づく初期個体を生成させる対話型遺伝的アルゴリズム: 菅原麻衣子, 三木光範, 廣安知之 3. 医療クリニカルパス作成の基礎となる医療行為オントロジーの検討: 小川泰右, 山崎友義, 池田満, 荒木賢二, 鈴木斎王 4. UV 構造を考慮した実数値 GA の新たな枠組みの提案とその性能評価: 木下峻一, 佐久間淳, 小林重信, 小野功	2C1 学習と発見 2 Chair 折原良平, Com 古川康一 (村上知)  1. 超音波センサを用いた浴槽内での急性疾患を想定した異常検出: 土橋裕樹, 田嶋拓也, 阿部武彦, 南保英孝, 木村春彦 2. ユーザのコンテキストから携帯電話の操作を予測するシステムの構築と評価: 松本光弘, 清原良三, 福井秀徳, 沼尾正行, 栗原聡 3. 帰納論理を用いたネットワークデータからの知識獲得: 金城敬太, 相澤彰子, 古川康一 4. . . .	2D1 機械学習の広がり Chair 小山聡, Com 麻生英樹 (井手)  1. ベイジアン・ネットワークにおける情報量規準: 植野真臣, 久保治彦, 山崎敬広 2. 移動平均法に基づく部分時系列クラスタリングの再解釈: 大崎美徳, 片桐滋, 段純恵 3. 飼いならし: 神尾敏弘, 濱崎雅弘, 赤徳昭太郎 4. 金銭的価値による商品ランキングのための併置関係分析: 横田祐介, 松井藤五郎, 大和田勇人	2E1 知識情報インフラストラクチャ 1 Chair 兼若憲, Com ○○ (岩爪)  1. オントロジーマッピングに有効な特徴の抽出: 市瀬龍太郎 2. スタジオ内における知識蓄積型情報フローを基にしたユーザ適応型 CUE シートによる番組制作支援: 川村翔, *西尾典洋, 内山吉彦, 山本剛, 竹林洋一, 杉山岳弘 3. オントロジーを用いたニュース理解支援方式: 吉田慶章, 柿崎淑郎, 辻秀一 4. OWL と SWRL を用いた機能概念の定式化と上位概念の位置づけ: 來村徳信, 溝口理一郎
2M1 招待講演 「動物の知能, 人間の知能」 小菅正夫 (旭山動物園 園長) 司会 宮下和雄	10:40   12:10					
2M2 招待講演 「ゲームと人工知能」 松原健二 (コーエー代表取締役社長) 司会 横尾真	13:00   14:30					
総会 (14:40-15:40)	14:40   16:00	2A2 サービス工学 1 Chair 和泉潔, Com 松田勝志 (宮下)  1. 文脈情報を用いた機械翻訳サービスの連携: 田中理恵, 石田亨, 村上陽平 2. . . . 3. 消費者とのインタラクションを考慮した価値創成型生産システムに関する研究: 横井伸太郎, 竹中毅, 西野成昭, 藤井信忠, 上田完次 4. 場面遷移ネットと強化学習モデルを用いたサービス設計のための顧客意思決定シミュレーション手法の提案: 館山武史, 川田誠一, 下村芳樹	2B2 データマイニング 1 Chair 湯上伸弘, Com 矢田勝俊 (太田)  1. 類似部分森が頻出するパターン森の発見: 戸坂央, 中村篤祥, 工藤峰一 2. Extended PSD Estimation by Using Maximum Clique Enumeration: グエン ハホン, 鷲尾隆, 宇野毅明, 桑島洋 3. 紙芝居 KeyGraph による行動の可視化によるインシデントの隠れた原因の発見: 阿部明典, 大澤幸生, 小作浩美, 相良かおる, 桑原教彰, 小暮潔 4. 属性つきキエグラフ: 伊藤貴一, 大澤幸生	2C2 エージェント・分散人工知能 3 Chair 片上大輔, Com 角所考 (岩爪)  1. 多ゴールが非同期に発生する環境下における実時間リアクティブプランニング法の研究: 本田誠一, 森山甲一, 沼尾正行, 栗原聡 2. 複数論点交渉問題におけるスケラブルでセキュアな交渉手法の提案: 藤田桂英, 伊藤孝行 3. 複雑二重ネットワークを用いた情報流通の分析: 松山科子, 國上真章, 寺野隆雄 4. 予算制約を考慮した架空名義入札に頑健なオークションプロトコルの提案: 櫻井祐子, 斎藤恭昌, 岩崎敦, 横尾真	2D2 セマンティック Web Chair 松尾豊, Com 小山聡 (濱崎)  1. 日本語オントロジー辞書システム Ontolopedia を用いた検索手法に関する一考察: 宮城良臣, 當間愛晃, 遠藤聡志 2. Web から見る実世界: 山田剛一, 圓戸辰郎, 小林聡, 網川博之, 田村陽介 3. Web 上の同性同名人物識別のための職業関連情報の抽出: 上田洋, 村上晴美, 辰巳昭治 4. 語の共起ネットワークを用いたエンティティの別名抽出: 本間大輝, Bollegala Danush, 松尾豊, 石塚満	2E2 コミュニティ支援 Chair 沼見晃, Com 村上知子 (吉岡)  1. 携帯電話とバーコードを用いた実世界における人や物の関係ネットワークの分析: 木村諒史, 福原知宏, 大向一輝, 武田英明 2. チャット対話データを用いたコミュニティ形成過程の分析: 小倉加奈代, 楠見孝 3. GPS 携帯電話を用いた複数キャリア対応地図共有サービスの実装: 木川真孝, 遠藤零始, 大竹健司, 新美礼彦, 瀧美幸雄, 高橋修 4. 働く女性のための家族内情報集約システムの開発: 松原靖子, 小林一郎
表彰式 (16:00-17:00) 業績賞 論文賞 研究会優秀賞  懇親会 (18:00) トヨーホテル	16:20   17:40	2A3 自己組織化・最適化 Chair 本田泰, Com 栗田多喜夫 (狩野)  1. ローカル接続を持つモジュールの自己組織化に関する研究: 中根愛斗 2. . . . 3. 積分発火ニューロンモデルを利用した情報分離の検討: 城真範, 牧野貴樹, 合原一幸 4. 超臨場感コミュニケーションのための IPv6 を想定した通信最適化アルゴリズム: 中山功一, 井ノ上直己	2B3 データマイニング・オントロジー Chair 福井健一, Com 鷲尾隆 (佐土原)  1. SVM に基づく水力発電所の異常予兆発見支援: 小野田崇, 伊藤憲彦, 山崎博信 2. グラフマイニングを応用した系列データ解析: 稲積宏誠, 福田遼平, 和田貴久, 大野博之 3. Connectivity カーネルを利用した制約付きクラスタリング: 岡部正幸, 山田誠二 4. Toward an Ontology for Ocean Ecology and Sustainability: 徐建良, 溝口理一郎	2C3 ファイナンスにおける人工知能応用 1 Chair 岩崎敦, Com 東条敏 (櫻井)  1. 強化学習による債券取引政策の獲得: 松井藤五郎, 後藤卓, 和泉潔, 大和田勇人 2. テキスト情報を用いた金融市場分析の試み: 和泉潔, 後藤卓, 松井藤五郎 3. 複雑二重ネットワークによる貨幣の創発現象: 國上真章, 小林正人, 山寺智, 山田隆志, 寺野隆雄 4. 変化分析型決定木を用いた普及予測: 藤原由希子, 富沢伸行, 井口浩人	2D3 Web コミュニティ Chair 大向一輝, Com 梶博行 (濱崎)  1. 文書とリンク構造を考慮したベクトル空間法による Web グルーピング手法に関する研究: 佐々木雄一, 栗原正仁 2. Wikipedia の言語間リンクに関する分析: 新井嘉章, 福原知宏, 増田英孝, 中川裕志 3. ソーシャルブックマークにおけるイノベータに注目した情報推薦手法の提案: 大力慶祐, 大向一輝, 武田英明 4. 主観アノテーションにおける感情表現としてのアバターの検討: 伊藤冬子, 佐々木康成, 廣安知之, 三木光範	2E3 オントロジー・AI 応用 Chair 武田英明, Com 橋田浩一 (荒木)  1. 臨床医療オントロジーの構築に関する基礎的な考察: 国府裕子, 周俊, 古崎晃司, 今井健, 大江和彦, 溝口理一郎 2. オントロジー俯瞰のための概念マップ生成ツールの開発: 廣田健, 古崎晃司, 溝口理一郎 3. 臨床医学分野における用語概念間の関係情報を活用した自動 ICD コーディングに関する研究: 今井健, 荒牧英治, 梶野正幸, 美代賢吾, 大江和彦 4. 民産官学連携研究拠点ほのぼの研究所の開設と共想法における記憶課題の解析: 大武美保子

デモ・ポスターセッション (プログラム 7p 掲載) 14 件 14:40-16:40 ときわ市民ホール 1F 展示会場

6月12日(木)2日目					
F (T1)	G (T2)	H (T3)	I (T3)	J (T4)	K (T4)
<p><b>2F1 知的作業支援</b> Chair 竹林洋一, Com 松田勝志(河村)</p> <p>1. UAV コンピューティングの提案とその要素技術の検証: 吉本英樹, 堀浩一</p> <p>2. 指導案オーサリングシステムTeaPoTにおける授業支援ナビゲータの改善と評価: 岩井憲一, 鈴木真理子</p> <p>3. レシピメタデータに基づく料理動画の共有法: 植野理恵, 和泉憲明, 小林一郎, 橋田浩一</p> <p>4. 議事録作成支援システム: 渡辺章人, 廣安知之, 三木光範</p>	<p><b>2G1 エージェント・分散人工知能 2</b> Chair 松村真宏, Com 平嶋奈(服部)</p> <p>1. 効率的なロボットプログラミング環境の実現に向けて: 小林一樹, 北原鉄朗</p> <p>2. 自動メカニズムデザインによる架空名義入札に頑健な組合せオークションメカニズムの構築: 大森由穂, 斎藤恭昌, 岩崎敦, 横尾真</p> <p>3. 付箋アノテーションを用いた情報共有システムの試作: 佐野博之, 大園忠親, 新谷虎松</p> <p>4. Web ブラウザ上で動作するコンテンツ推薦エージェントを用いたCMSの試作: 中村正人, 大園忠親, 新谷虎松</p>	<p><b>2H1 オントロジー・Web 検索</b> Chair 大向一輝, Com 橋田浩一(荒木)</p> <p>1. ソーシャルタギングに基づくオントロジー構築支援システムの提案と評価: 木村牧人, 手島拓也, 石川雅之, 森田武史, 和泉憲明, 山口高平</p> <p>2. モバイルユーザの日常行動コンテンツを反映したタスク指向型メニュー: 笹島宗彦, 古谷孝一郎, 來村徳信, 長沼武史, 倉掛正治, 溝口理一郎</p> <p>3. モバイルユーザの日常行動コンテンツを反映したタスク指向型メニュー: 古谷孝一郎, 笹島宗彦, 來村徳信, 長沼武史, 倉掛正治, 溝口理一郎</p> <p>4. Folksonomy タグを用いた個人の視点に基づくコンテンツ検索手法: 数原良彦, 篠沢佳久, 櫻井彰人</p>	<p><b>2I1 認知/対話モデル・Web インテリジェンス</b> Chair 藤原知宏, Com 鈴木宏昭(川村)</p> <p>1. ブログの発信話題履歴を利用した関連話題抽出手法: 関口裕一郎, 川島晴美, 内山匡</p> <p>2. アバタの身振りに基づくオンライン交渉支援: 陳 夢, 片上大輔, 新田克己</p> <p>3. 表情に応じた感情理解に文脈が与える影響 I: 新在家範子, 長村菜紀, 高橋英之, 岡田浩之</p> <p>4. Web ページにおけるレイアウト情報を考慮した DOM の拡張: 浅見昌平, 伊藤太樹, 大園忠親, 新谷虎松</p>	<p><b>2J1 バターン識別・理解</b> Chair 今村弘樹, Com 栗田多喜夫(佐土原)</p> <p>1. 複雑さを考慮した絵画自動分類器: 正井宏志, 櫻井彰人</p> <p>2. データのクラス近傍を保存する SOM とそのバターン識別への応用: 齊藤綾</p> <p>3. 画像ピラミッド系列上での選択的注意に基づくセグメンテーションとグルーピング: 瀧美雅保</p> <p>4. 対話型ロボットのための口領域動画像に基づく発話推定: 元吉大介, 嶋田和孝, 榎田修一, 江島俊明, 遠藤勉</p>	<p><b>2K1 認知と身体性</b> Chair 小松孝徳, Com 新田克己(山下)</p> <p>1. 注視情報を考慮した舞踊動作学習の特徴抽出: 神里志穂子, 山田孝治</p> <p>2. 人間の適応的プランニング過程の計算モデル化とその評価: 佐藤敦史, 石川 悟, 大森隆司, 山内康一郎, 栗原正仁</p> <p>3. 身体性の拡張に関連する進化的自律移動ロボットの特徴解析: 佐賀正典</p> <p>4. 創造的生成課題における事例からの学習支援の検討: 小島一見, 三輪和久, 松居辰則</p>
<p><b>2F2 ヒューマンインターフェース・推薦システム</b> Chair 西原陽子, Com 折原良平(神島)</p> <p>1. 機械学習を用いた主導権混合型 Web システム: 井上紗都美, 松井藤五郎, 大和田勇人</p> <p>2. ニュース記事における時間変化する話題の抽出: 森幹彦</p> <p>3. 遺伝的アルゴリズムによる階層メニューの最適化: 松井正一, 山田誠二</p> <p>4. Positioning A Growth-Centric Learning of Empathy Models in HSI: レガスビ ロベルト, 福井健一, 森山甲一, 栗原聡, 沼尾正行</p>	<p><b>2G2 テキストマイニング 1</b> Chair 大久保好章, Com 村田真樹(佐土原)</p> <p>1. Weblog からのタレントに関する好感度情報抽出: 大根千明, 松尾豊, 木戸冬子, 勝芳邦, 石塚満</p> <p>2. Semantic Relation Extraction Using Penalty Tree Similarity: 楊潔, 松尾豊, 石塚満</p> <p>3. 文学作品推薦のための文書分類: 藤井遼, 櫻井彰人</p> <p>4. 照応解析を利用した放送番組からの登場人物の相関図生成: 後藤淳, 八木伸行, 相澤彰子, 関根聡</p>	<p><b>2H2 認知モデル・データマイニング</b> Chair 中西英之, Com 西田豊明(山下)</p> <p>1. 表情に応じた感情理解に文脈が与える影響 II: 長村菜紀, 新在家範子, 高橋英之, 岡田浩之</p> <p>2. 機器乗換え時の操作における事前使用機器の影響とその誤操作要因の分析: 高田和豊, 森川幸治</p> <p>3. 多次元尺度構成法を用いた健診データの解析: 山本けい子, 田村哲嗣, 速水悟, 紀ノ定保臣, 浅野昌和, 金川誠</p> <p>4. DP マッチングを利用する時系列データからのデータマイニング: 杉村博, 松本一教</p>	<p><b>2i2 マルチエージェント</b> Chair 松井宏樹, Com 藤田悟(服部)</p> <p>1. 情報家電エージェント協調のための位置情報管理: 岩井隆伸, 平尾郁美, 飯島正</p> <p>2. 発展型エージェントシステムのための発展的再構成機構の設計: 前村貴秀, 木下哲男</p> <p>3. 授業設計動的支援のためのマルチエージェントシステム: 笠井俊信, 永野和男, 溝口理一郎</p> <p>4. 有限資源状況における利己的エージェントの調和的獲得競争: 菅野勇紀, 齊藤啓介, 三上貞芳, 長野章</p>	<p><b>2J2 学習アルゴリズムとその応用</b> Chair 佐久間淳, Com 齊藤和巳(岩崎)</p> <p>1. ライフゲームの性質を利用したファイルの暗号化に関する研究: 井上聡</p> <p>2. 相対速度を考慮した人工ポテンシャル法による衝突回避アルゴリズム: 石川敏照, 堀浩一</p> <p>3. A New GA representation for the Portfolio Optimization Problem: アランニャ クラウス</p> <p>4. 相補的な学習機構に基づく協調型アンサンブル学習法: 野宮浩輝, 上原邦昭</p>	
<p><b>2F3 学習と発見 3</b> Chair 森山甲一, Com 齊藤和巳(藤巻)</p> <p>1. . . .</p> <p>2. 構造的類似の視覚化と操作を通じた自己理解の促進: 森田純哉, 永井由佳里</p> <p>3. 自己研鑽によるリスク感性の成長度に関する分析: 織田朝美, 松井孝典, 松村憲一, 加藤藤, 山本祐吾, 盛岡通</p> <p>4. ILP を用いたダイス製造プロセスネットワークの予測: 藤村祐輔, 松井藤五郎, 大和田勇人, 中島和彦</p>	<p><b>2G3 自然言語処理 2</b> Chair 荒牧英治, Com 渡辺日出雄(村上陽)</p> <p>1. WWW sits the SAT: Measuring Relational Similarity on the Web: ボッレーガラ ダムシカ, 松尾豊, 石塚満</p> <p>2. 学校英文法コーパスの構築の試み: 田中省作, 小林雄一郎, 徳見道夫, 朝尾幸次郎</p> <p>3. 工学系シラバスに関連した数学ウェブページ群の提示: 山田泰子, 上田洋, 村上晴美, 辰巳昭治</p> <p>4. 特許情報における発明者群の解析: 飯野由里江, 山田泰寛, 廣川佐千男</p>	<p><b>2H3 バターン理解・抽出・分類</b> Chair 櫻井彰人, Com 麻生英樹(河村)</p> <p>1. 指差し動作を取り入れたインタラクティブ天文学習支援環境: 曾我真人, 松井康次, 高岡和樹, 床井浩平</p> <p>2. 交差並進誤差法によるオンライン書字照合: 真部雄介, チャクラボルティ パサビ</p> <p>3. ファイルネットワークに基づいた情報の抽出と可視化: 福井秀徳, 森田哲郎, 岡野真一, 沼尾正行, 栗原聡</p> <p>4. k 近傍の最大距離に基づくノイズにロバストな引力と斥力を考慮したコードベクトルによるクラスタリング手法: 今村弘樹, 藤村誠, 黒田英夫</p>	<p><b>2i3 身体性・学習エージェント</b> Chair 古川康一, Com 小松孝徳(小林)</p> <p>1. 身体技能支援における発想論理プログラミング言語の精緻化: 小林郁夫</p> <p>2. 分散秘密情報源からの強化学習: 佐久間淳, 小林重信, Rebecca Wright</p> <p>3. ロボカップサッカーシミュレーションの Keepaway における協調行動の学習: 伊佐野勝人, 片上大輔, 新田克己</p> <p>4. 非周期的急速運動の分析: 伊藤万利子, 三嶋博之, 佐々木正人</p>	<p><b>2J3 探索・プランニング 1</b> Chair 友部博哉, Com 阿部明典(中村)</p> <p>1. 拡張 Potts Model を用いたクロスワードパズルの解き方: 神保一樹, 高村大也, 奥村学</p> <p>2. ネットワーク分散部分観測可能マルコフ決定過程におけるプラン構築への通信の導入: 岩成祐樹, 藪悠一, 田崎誠, 横尾真</p> <p>3. 仮想マシンの組替えによる負荷変動への自律適応: 網代育大</p>	

6月13日(金)3日目						
M (W2) メインホール		A (W1)	B (W1)	C (W2)	D (W2)	E (W2)
<b>3M1 (9:00-10:30)</b> AI レクチャー 先端 AI 司会 市瀬龍太郎  顔出パターン発見アルゴリズム入門 「アイテム集合からグラフまで」 宇野毅明 (国立情報学研究所), 有村博紀 (北海道大学)	9:00   10:20	<b>3A1 人工生命・知識発見</b> Chair 廣安知之, Com 末田直道 (狩野)  1. GA を用いた自己組織化ロバットの結合ルール生成: 福田 エリック駿, 伊庭斉志  2. カーネル SOM を用いた波形信号のスペクトル形状を考慮したクラスタリングと可視化: 赤崎省悟, 福井健一, 佐藤一永, 水崎純一郎, 森山甲一, 栗原聡, 沼尾正行  3. 抽象ヘテラルキー: 笹井一人, 笹井一人  4. 電子商取引におけるユーザの関係に関するクラスタリング手法の提案: 小林真雄, 伊藤孝行	<b>3B1 情報検索・抽出</b> Chair 寺邊正大, Com 加藤昭昭 (荒木)  1. Classification of Biomedical Text Articles Using Multi-Class Support Vector Machine: Dollah Rozilawati  2. プロジェクト進捗報告書の表層表現を用いたトピック予測: 村上明子, 中村大賀  3. Wrapper を用いたデジタルカタログからの情報抽出: 増山友美, 松井藤五郎, 大和田勇人  4. 検索エンジンをを用いた関連語の自動抽出: 渡部啓吾, Bollegala Danushuka, 松尾豊, 石塚満	<b>3C1 学習と知識発見</b> Chair 山川宏, Com 岡田孝 (藤巻)  1. 睡眠期間を導入したモデル選択付き追加学習: 佐藤正義, 山内康一郎  2. 市場不具合情報に基づく不具合関連性の検討: 西浦友子, 倉橋節也, 山田秀  3. センサデータの次元削減による建築設備のエネルギー消費状態可視化: 吉田圭吾, 矢入健久, 町田和雄, 戸河里敏, 塩谷正樹, 三浦克弘, 橋川依士夫  4. 内包による外延評価に基づく Top-N 形式概念文書クラスタの抽出: 李愛香, 原口誠	<b>3D1 知的学習支援 2</b> Chair 大崎美穂, Com 小野田崇 (井手)  1. 交渉スキル育成のための学習支援システムの開発: 藤井正俊, 片上大輔, 新田克己  2. 語彙分類表の統計情報にもとづく漢詩の季節クラスタリングについて: 石田勝則  3. 質疑応答の概念辞書を駆使した遠隔指導支援システムの設計: 坂本佳寿真, 小川修史, 松田憲幸, 三浦浩一, 瀧寛和, 堀聡, 安部憲広  4. SIC を用いたハイブリッド水彩とエデュテイメントへの応用: 笠尾教司	<b>3E1 Web インテリジェンス 2</b> Chair 片上大輔, Com 宇津呂武仁 (神馬)  1. ソーシャルブックマークサービスを利用したタグ付け自動化システム開発に関する一考察: 小野裕作, 富間愛晃, 遠藤聡志  2. . . .  3. ユーザ革新性の推定手法に関する評価: 中村美穂, 市川裕介, 後藤真一郎, 黒川裕彦, 中川哲也  4. 複数種ノードネットワークからのコミュニティ抽出: 池谷智行, 村田剛志
	10:40   12:00	<b>3A2 強化学習 2</b> Chair 小野功, Com 加藤昇平 (太田)  1. Profit Sharing の期待値に基づく合理性: 松井藤五郎, 大和田勇人  2. POMDP 環境中での TD-Network の自動獲得: 単純再帰構造による拡張: 牧野貴樹  3. 実進型ロボットシステムへの先行評価導入に関する基本的検討: 中井淳一, 有田隆也  4. 環境予測学習によるシミュレーション生成の機構: 赤田庸平, 牧野貴樹, 高木利久	<b>3B2 テキストマイニング 2</b> Chair 櫻井茂明, Com 住田一男 (村上知)  1. 文脈情報を利用した文書集合間の差異分析と決算報告書分析への応用: 竹内広宜, 荻野紫穂, 渡辺日出雄, 白田佳子  2. . . .  3. テキストマイニングシステム Simpleminer の利用: 村田真樹, 金丸敬幸, 一井康二, 馬青, 白土保, 井佐原均  4. テキスト分類における重みつき類似度を用いた SVM 判別モデルの説明: 板橋広和, 松井藤五郎, 大和田勇人	<b>3C2 知識発見・獲得・共有</b> Chair 松尾豊, Com 吉田健一 (櫻井)  1. 二つのオンラインクラス分類器を用いた Concept Drift の学習と検出: 西田京介, 山内康一郎  2. アドホックコミュニケーションにおけるロコミの情報伝播の要因推定: 武井瑞希, 片上大輔, 新田克己  3. 物語構造モデルに基づき話題の遷移を分析する手法の提案: 佐藤真, 田中克明, 赤石美奈, 堀浩一  4. 部品構造を用いた領域横断型設計関連文書提示システム: 小路悠介, 渡邊圭輔, 平野敬, 岡田康裕	<b>3D2 データマイニング 2</b> Chair 村田博士, Com 阿部亨 (藤巻)  1. . . .  2. 順序付き部分グループ別分割のためのコントラストセットマイニングアルゴリズム: 谷口剛, 伊藤公人, 原口誠  3. CVFDT へのナイーブベイズ導入: コンセプトドリフトを含むデータストリームからの高精度な分類器導出: 西村聖, 寺邊正大, 橋本和夫  4. グラフスペクトルを用いた大規模顔出部分グラフマイニング: NGUYEN VINH DUY, 大原剛三, 鷲尾隆	<b>3E2 Web インテリジェンス 3</b> Chair 村田剛志, Com 沼尾雅之 (市瀬)  1. キーワードの特性を利用したスパムプログラウ収集と分析: 佐藤有記, 宇津呂武仁, 福原知宏, 河田容英, 村上嘉陽, 中川裕志, 神門典子  2. 同期分散型 Web ブラウジングシステムの応用について: 柿元宏晃, 大園忠親, 新谷虎松  3. NPO の組織内コミュニケーションによる価値共有促進: 山川宏, 松村真実  4. 階層構造を利用した情報のマッピング管理システム: 篠原翔, 廣安知之, 三木光範
<b>3M3 (13:00-14:30)</b> AI レクチャー 研究会チュートリアル 司会 市瀬龍太郎  1. 「先進的学習科学と工学研究の動向」 池田満 (北陸先端科学技術大学院大学)  2. 「ことば工学研究の動向」 阿部明典 (ATR 知識科学研究所)	13:00   16:40	<b>OS-3A3 次世代知的交通システムにおける AI</b> Organizer 栗原聡, 服部宏充, 和泉潔, 川村秀憲 Chair 栗原聡, 服部宏充 Com 新田克己 (狩野)  1. マルチエージェントモデルによる自律的信号制御システム構築: 佐藤和宏, 長岡諒, 安場直史, 矢野純史, 香川浩司, 森田哲郎, 沼尾正行, 栗原聡  2. フェロモンコミュニケーションモデルによる動的な渋滞回避システムの構築: 玉置洋, 長岡諒, 安場直史, 矢野純史, 香川浩司, 森田哲郎, 沼尾正行, 栗原聡  3. 電動椅子搭載カメラを用いたリアフリーマップ用歩道情報自動収集: 香山健太郎, 矢入 (江口) 郁子  4. 道路交通での速度違反取り締まりにおける確率的な罰政策の効果: 松井安樹, 野田五十樹, 和泉潔  5. 自律分散型交通システム: 松本哲明, TANEV Ivan, 下原勝憲, 三木光範, 廣安知之  6. User-in-the-loop Forecasting によるテーマパーク内への負荷分散: 川村秀憲, 大内東, 車谷浩一  7. 那覇通商圏における交通シミュレーションを用いた車々間通信と VICS の比較: 赤嶺有平, 遠藤聡志, 岡崎成生, 根路銘もえ子  8. 車車間通信を用いた車線変更にもなる交通流の円滑化に対する考察: 高砂智紀, 高橋和子  9. 大規模マルチエージェント交通シミュレーションのための運転者のモデル化手法の提案: 田中祐介, 中島悠, 服部宏充, 石田亨	<b>OS-3B3 人工物と価値</b> Organizer 福原知宏 Chair 武田英明, Com 山之内徹 (宮下)  1. サービスインペーションのための大規模データの分析・モデル化・サービス設計スパイラル: 本村陽一, 西田佳史, 持丸正明, 橋田浩一, 内藤耕  2. 非金銭的コスト分類に基づくサービス設計戦略の提案: 山岸真之, 木見田康治, 下村芳樹, 新井民夫  3. ロボットを介したサービスについての考察: 村川賢彦  4. 招待講演 インタラクションデザインの立場から見た人工物とその価値: 安村通晃  5. 電波資源の価値に関する考察: 山川晃  6. 行為の中で発現する対象の価値の記述: 青木洋子  7. オントロジー工学に基づくサービスサイエンスへのアプローチ: 高藤淳, 溝口理一郎  8. マルチエージェントシステムを用いた循環型社会に関する研究: 藤井信忠, 貝原俊也, * 水島優二  9. 対応分析による関心領域マッピングとその評価軸の社会的価値に関する考察: 森下壮一郎, 竹中毅, 武田英明  10. 人工物工学における価値創成研究: 福原知宏, 竹中毅, 森下壮一郎, 鈴木正昭, 西野成昭, 藤井信忠, 武田英明	<b>OS-3C3 体験メディア</b> Organizer 河村竜幸, 角康之 Chair 角康之, 高橋徹 Com 今井倫太 (小林)  1. 博物館での携帯型ガイド端末による関連情報案内の受け入れに関する調査: 高橋徹, 加藤謙一, 中村嘉志, 西村拓一  2. FamilyRetriever: 戸籍に基づく家族検索システム: 村上晴美  3. exPhoto: 周辺環境とユーザの心理状態を記録・再現するデジタルフォトメディアの構築: 橋爪克弥, 高汐一紀, 徳田英幸  4. 招待講演 共生メディア: 物理空間のメディア化による体験共有: 中西英之  5. 会話場に関係知識を提示することによる知識循環: 中沢, 拓磨, 角康之, 西田豊明  6. 視線とジェスチャによる車内会話量子の提示と獲得: 戸田泰史, 平松達也, 西田豊明, 角康之, 塚原裕史, 岩崎弘利  7. 体験記録システムにおける写真撮影と音声録音の相互補完性: 中藤聡哉, 角康之, 西田豊明	<b>OS-3D3 産業ドメインでの知識共有</b> Organizer 榊方和夫 Chair 榊方和夫, 松井孝典 Com 辻野広司 (神馬)  1. 高度技術産業における組織リスクマネジメント機能発現のための知識モデリング: 松井孝典, 青藤修, 松村憲一, 加藤藤, 盛岡通  2. 知識継承における外在化支援のための業務ルールとドメインオントロジーの構築: 小林圭堂, 加藤美穂, 吉岡亜紀子, 山口高平  3. 概念創造に着目した類推思考プロセスの可視化技法: 中村潤, 大澤幸生  4. フュージョンデザインレビューによる設計書の品質向上支援システム - navIQ: 中村伊知郎, 谷垣宏一, 高山泰博, 岡村博之, 中谷壮志  5. 書店展示支援システム: 田中謙司  6. 設計情報を利用した設計教育支援手法の開発: 榊方和夫, 大和裕幸, 柿沼徹也  7. 実験カイゼンにおける機器取り扱い動作の特徴抽出: 比嘉優, * 神里志穂子, 比嘉修, 野口健太郎, 野崎慎也, 池松晃也, 鈴木龍司  8. マルチモーダルセンシングによるブリッジ業務分析システムの開発: 青島大悟, 鈴木敦志, 桐山伸也, 杉山岳弘, 竹林洋一	<b>OS-3E3 知的エージェントの言語獲得と発達</b> Organizer * Chair 新田恒雄 Com 東条敏 (松井)  1. 知的エージェントの言語獲得に関する研究フレームワーク: 新田恒雄  2. ロボカップ@ホームにおける音声対話技術: 岡田浩之, 大森隆司, 岩橋直人, 長井隆行, 杉浦孔明  3. 言語獲得に適した意味表現について: 麻生英樹, 高木朗, 伊東幸宏  4. 連続的相互作用に埋め込まれた特徴的動作系列の発見的模倣学習手法: 谷口忠大, 岩橋直人  5. 未登録語の発話を目的としたモデル選択による語彙獲得手法の提案: 田口亮, 岩橋直人, 新田恒雄, 船越孝太郎, 中野幹生  6. 参照点に依存した確率モデルを用いた連続動作の認識と生成: 杉浦孔明, 岩橋直人  7. 人間-ロボット間の共有信念に基づく発話場面の推定: 木村優志, 作元佑輔, 田口亮, 桂田浩一, 岩橋直人, 新田恒雄  8. 知的エージェント学習実験プラットフォームの構築: 溝口勇太, 田口亮, 木村優志, 土井岡伴哉, 桂田浩一, 新田恒雄
<b>3M4 (14:50-16:20)</b> AI 若手の集い MYCOM 活動報告セッション						

F (T1)	G (T2)	H (T3)	I (T3)	J (T4)	K (T4)
<p><b>3F1</b> オントロジー Chair 岩川道昭, Com 武田英明 (吉岡)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>知識構造化システムにおける機能と性質に関するオントロジーの考察: 垂見晋也, 古崎晃司, 來村徳信, 溝口理一郎</li> <li>インスタンス管理問題におけるロール理論の洗練: 遠藤論, 古崎晃司, 溝口理一郎</li> <li>概念化アスペクトがオントロジー構築支援に果たす役割について: 上田俊夫, 山口高平, 池田満</li> <li>アポトシスに関するシグナル伝達オントロジーの構築: 山内千尋, 小島一晃, 松居辰則</li> </ol>	<p><b>3G1</b> 推薦システム・設計支援 Chair 本村陽一, Com 岩崎弘利 (村上知)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ユーザの嗜好に基づくトピック分析システムの試作: 平田紀史, 大園忠親, 新谷虎松</li> <li>問題解決プロセスモデルに基づくソフトウェア設計支援: 藤井直樹, 近藤恵一, 森田武史, 和泉憲明, 橋田浩一, 山口高平</li> <li>BGM 選択のための楽曲の心理的な印象空間へのマッピングによる直感的な楽曲検索支援システム: 小松住人, 西尾典洋, 杉山岳弘</li> <li>主観的メタ情報を用いた顔画像に関しての個人嗜好推定: 増田真平, 高橋英之, 栗原正仁, 山内康一郎</li> </ol>	<p><b>3H1</b> ファイナンスにおける人工知能応用 2 Chair 島海不二夫, Com 櫻井彰人 (服部)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>Web から抽出した社会ネットワークに基づくエンティティランキングの学習: 金英子, 松尾豊, 石塚満</li> <li>遺伝的アルゴリズムによる外国為替取引手法の最適化: 平林明憲</li> <li>企業の業績発表記事からの業績要因抽出と極性付与: 酒井浩之, 増山繁</li> <li>時系列パターン抽出に基づく個人投資家意思決定支援システムの実現: 杉山喜昭, 平林悟, 阿部秀尚, 山口高平</li> </ol>	<p><b>3i1</b> サービス工学 2 Chair 藤井信忠, Com 寺野隆雄 (宮下)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>サービス設計の効率化のための設計値決定支援システムの提案: 成井達哉, 下村芳樹, 館山武史, 川田誠一</li> <li>社会的ジレンマにおける非均質なエージェントによる協調行動の創発: 佐藤勇気, 西野成昭, 竹中毅, 石井健一, 上田完次</li> <li>「面の幾何学」にもとづく建築行為の検討: 関博紀</li> <li>スパムに頑健な Web 効果測定について: 大園忠親, 新谷虎松</li> </ol>	<p><b>3J1</b> 探索・プランニング 2 Chair 湯上伸弘, Com 長谷川隆三 (太田)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>人工知能学会全国大会プログラム自動作成ツールの開発: 西村直史, 徳永亮, 櫻井祐子, 大田直樹, 岩崎敦, 横尾真</li> <li>マルチコアクラスタ環境での並列 SAT ソルバの評価: 大村圭, 上田和紀</li> <li>停止性証明に基づく項書換え系多重完備化手続き: 佐藤晴彦, 栗原正仁</li> <li>探索アルゴリズムにおける枝刈り手法の結合: 福永アレックス</li> </ol>	
<p><b>3F2</b> 知識情報インフラストラクチャ 2 Chair 加藤義清, Com 吉岡真治 (岩川)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ソーシャルイベント構造の抽出に基づく画像共有法: 渡邊裕子, 大西可奈子, 和泉憲明, 小林一郎, 橋田浩一</li> <li>知識コンポーネントを基にした学習: 沼尾正行, 西川敬之</li> <li>日本語 Wikipedia からの汎用オントロジーの構築と評価: 櫻井慎弥, 手島拓也, 石川雅之, 森田武史, 和泉憲明, 山口高平</li> <li>バイオサイエンス論文からの解析手法知識自動抽出アルゴリズムの開発: 荒木次郎, 藤山秋佐夫, 菅原秀明, 武田英明</li> </ol>	<p><b>3G2</b> セマンティック Web・Web コミュニティ Chair 小出誠二, Com 沼見介 (村上陽)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>OWLを用いたロール概念表現モデルに関する考察: 周俊, 国府裕子, 古崎晃司, 溝口理一郎</li> <li>オントロジー工学的観点に基づく Semantic Web アプリケーションの傾向分析: 古崎晃司, 林雄介, 笹島宗彦, 溝口理一郎</li> <li>CGM からのユーザ行動マイニングの提案: 川村隆浩, 山崎智弘, 長野伸一, 溝口祐美子, 飯田貴之</li> <li>インタビュー番組を基軸とした成長する知識映像コンテンツのデザイン: 押野育, 杉山岳弘, 竹林洋一, 服部未来</li> </ol>	<p><b>3H2</b> 進化計算 Chair 佐久間洋, Com 寺野隆雄 (狩野)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>対話型遺伝的アルゴリズムにおける確率モデル構築による個人生成の検討: 田中美里, 伊藤冬子, 廣安知之, 三木光範</li> <li>シミュレーテッドアニーリングプログラミングを用いた掃除ロボット制御プログラムの自動生成: 三木光範, 松井勇樹, 廣安知之</li> <li>・・・</li> <li>進化的プログラミング用いた創発候補学構造の創出: 吉丸和孝, 河合健太郎, 高橋由雅</li> </ol>	<p><b>3i2</b> HCI・エージェントシミュレーション Chair 大向一輝, Com 片上大輔 (河村)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>仮想フォルダによるセマンティックデスクトップの実現: 後藤孝行, 武田英明</li> <li>研究歴比較のためのエゴセントリックタイムライン: 鈴木聡, 武田英明</li> <li>成長ネットワークにおける企画競争分析: 辻岡卓, 山本耕司</li> <li>商品間の相関関係と顧客属性を取り入れた顧客購買行動シミュレータ: 田嶋拓也, 阿部武彦, 南保英孝, 木村春彦</li> </ol>	<p><b>3J2</b> 知能ロボット・知識共有 Chair 今井倫太, Com 山之内徹 (服部)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>相互の観測を利用した自己位置推定: 西村能輝, 堀浩一</li> <li>多重オントロジーに基づくセマンティックロボットサービスの設計と実現: 宮川智好</li> <li>知覚パターンの変化に基づく逐次学習型行動生成モデル: 郷古学, 伊藤公司</li> <li>機能オントロジーマッピングのガイドラインに関する一考察: 瀬川翔, 大久保公則, 笹島宗彦, 來村徳信, 溝口理一郎</li> </ol>	
<p><b>OS-3F3</b> Organizer 竹林洋一, 桐山伸也 Chair 竹林洋一, Com 中野幹生 (横尾)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>子どもの発達段階に対応可能な観察記録支援システムの提案: 新谷公朗, 榎野亜紀, 芳賀博英, 金田重郎</li> <li>換船中の船員の音声行動コーパスの構築とコンセンサス知識の獲得: 鈴木敦志, 青島大悟, 大谷尚史, 桐山伸也, 杉山岳弘, 竹林洋一</li> <li>・・・</li> <li>心的状況記述モデルによる幼児の他者理解能力の発達分析: 石川翔吾, 桐山伸也, 堀内裕晃, 北澤茂良</li> <li>音声の不変表象に基づく語ゲシュタルトの物理的解釈とそれに基づく幼児の音声模倣の実装: 齋藤大輔, 朝川智, 峯松信明, 西村多寿子, 広瀬啓吉</li> <li>音声行動コーパスに基づく多層常識推論モデルの構築: 桐山伸也, 大谷尚史, Ruuska Heikki, 竹林洋一</li> </ol>	<p><b>3G3</b> 近未来チャレンジ オーブンライヴマトリックス Chair 村上知子, Com ○○ (岩川)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>身体地因機能を有する事故サーベイランスシステム: 坪井利樹, 柴田康徳, 本村陽一, 西田佳史, 榎丸正明, 河内まき子, 溝口博</li> <li>事故サーベイランスシステムからの知識獲得: 三浦未生, 本村陽一, 柴田康徳, 西田佳史, 山本哲也</li> <li>日常生活行動情報収集システム: 白石康晃, 保川悠一郎, 西田佳史, 本村陽一, 溝口博</li> <li>日常生活行動における確率的因果構造モデルの構築と行動推定: 石川昭三, 河田論志, 本村陽一, 西田佳史, 原一之</li> <li>ステレオカメラとモーションセンサを用いた室内位置追跡手法の提案: 新野毅, 田島潤一, 橋詰和範, 新谷公朗, 芳賀博英, 金田重郎</li> <li>時空間意味マッピングシステムを用いた日常生活行動理解: 西田佳史, 本村陽一, 川上悟郎, 溝口博</li> <li>LIFE Matrix シミュレータ: 北村光司, 西田佳史, 本村陽一, 溝口博</li> <li>活動量のクラスタリングに基づく子どもの交友関係の自動抽出手法の提案: 柴田征宏, 勝木琢也, 榎野亜紀, 新谷公朗, 芳賀博英, 金田重郎</li> <li>ベイジアンネットワークを利用した主観的経験と社会的経験の表現と蓄積: 白鳥成彦, 奥出直人</li> <li>計算論的日常生活行動理解研究の展開: 本村陽一, 西田佳史</li> </ol>	<p><b>3H3</b> 近未来チャレンジ 認知症予防回復支援サービスの開発と忘却の科学 Chair 桑原彰彰, 國藤進, 藤波努 Com 柴田博仁 (岩崎)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>認知症予防支援サービス「ふれあい共想法」における市民参加型実施手法の開発: 長谷川多度, 谷川弘, 中村一廣, 鶴目勲勇, 藤沼芳保, 佐藤由紀子, 鶴目美智子, 坂西美知子, 井上陽, 大武美保子</li> <li>グループホームのための「見守り」介護支援システム: 國藤進, 金井秀明, 藤波努, 三浦元喜, 杉原太郎, 高塚亮三, 中田豊久, 加藤直孝, 山口聖哉, 伊藤慎宣</li> <li>見守り支援システムと介護スキルの関係: 藤波努, 杉原太郎, 上場介</li> <li>認知症高齢者グループホームの介護現場における気付き法: 高塚亮三, 西口純子, 高塚玲子, 藤波努</li> <li>世代間コミュニケーションを支援する社会システムの構築とアートの可能性: 山崎竜二, 藤波努</li> <li>3次元計測を利用したトイレ動作支援システム: 安田清, 岡崎芳樹, 内海章, 山部大丈, 安部伸治</li> <li>ICTによる認知症・記憶障害者の在宅での日常生活支援システムの研究開発—情報セラピーインテュエンス: 桑原彰彰, 森本一成, 横谷桂透, 安田清, 安部伸治</li> <li>認知症者を対象としたスケジューラ把握支援システムの開発: 成田拓也, 鈴木良平, 石渡利奈, 井上剛伸, 鎌田実, 矢尾板仁</li> <li>加齢が視線の認知に与える影響: 中本周平, 加藤元一郎, 淺岡一, 大武美保子</li> <li>自己観測原理: 他者認知の教理的枠組: 牧野貴樹, 合原一幸</li> <li>忘れること, 忘れないこと: 久保 (川合) 南海子</li> </ol>	<p><b>3i3</b> 近未来チャレンジ サブイバルオブチャレンジ: デジタルメディア作品の制作技術とAIの邂逅 Chair 片寄晴弘 Com 西田豊明, 諏訪正樹 (岩崎)</p> <p>前半: 「事例に基づくデザイン支援と評価基盤の構築: 5年間の活動を振り返って」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>デザイン事例 DB, Directability, 表情付けコンテスト〜音楽領域での活動: 片寄晴弘</li> <li>曲線・曲面の記述言語について: 原田利直</li> <li>実物体からのテキストの抽出と再構成: 宮田一乘</li> <li>メディア演算系について: 平田圭二</li> <li>デジタル塗り絵: 感性はがき+おぼけーしょんプロジェクト: 笠尾敦司</li> <li>プロジェクト総括: 片寄晴弘</li> </ol> <p>後半: 「人工知能と事例に基づくデザイン支援のこれから」</p> <p>パネルディスカッション</p>	<p><b>3J3</b> 近未来チャレンジ 情報編纂の基盤技術 Chair 森辰則, 松下光範, 加藤昭昭 Com 高山泰博 (太田)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>シーン関係に基づく動画オーサリング: 田村和香子, 和泉憲明, 小林一郎, 橋田浩一</li> <li>技術文書マイニングのための特長表現抽出: 西山和裕, 竹内広宣, 渡辺日出雄, 那須川哲哉, 武田浩一</li> <li>人物に着目した動画情報の抽出と提示: 鈴木宏哉, 平松慶彦, 斎藤博昭</li> <li>自己組織化ネットワークによるクラス変遷の可視化: 福井健一, 斎藤和巳, 木村昌弘, 沼尾正行</li> <li>新聞記事を対象とした刑事事件の性質と量刑との関連性の可視化: 松原雅文, *木村泰和, 渋木英潔, 高丸圭一, RZEPKA Rafal, 村上浩司</li> <li>動画情報編纂のためのテキストからの統計量表現の自動抽出: 森辰則, 上野史紀</li> <li>Web から収集した空間データの可視化のための一手法: 笹倉万里子, 岩田健一</li> <li>高精細仮想空間におけるアクセル軌跡共有による情報の編纂: 工藤佑太, 川嶋徳夫, 柳英克, 中島秀之</li> <li>トピック連結に基づく文脈再構成のためのトピック遷移分析: 加藤義清, 赤石美奈, 堀浩一</li> <li>新聞記事における統計量表現の共起ネットワーク: 河合英紀, 齋藤悠, 土田正明, 水口弘紀, 國枝和雄, 山田敬嗣</li> </ol>	

**ドクトラルメンタリング** 6月11日(水) 17:40 - 19:45 ときわ市民ホール J(T4)

17:40 - 18:10 講演 鷺尾 隆 「高価値・高感動な研究プロポーザルを生み出すには」(事前申込み不要)

18:15 - 19:45 グループディスカッション(事前申込者のみ参加可能)

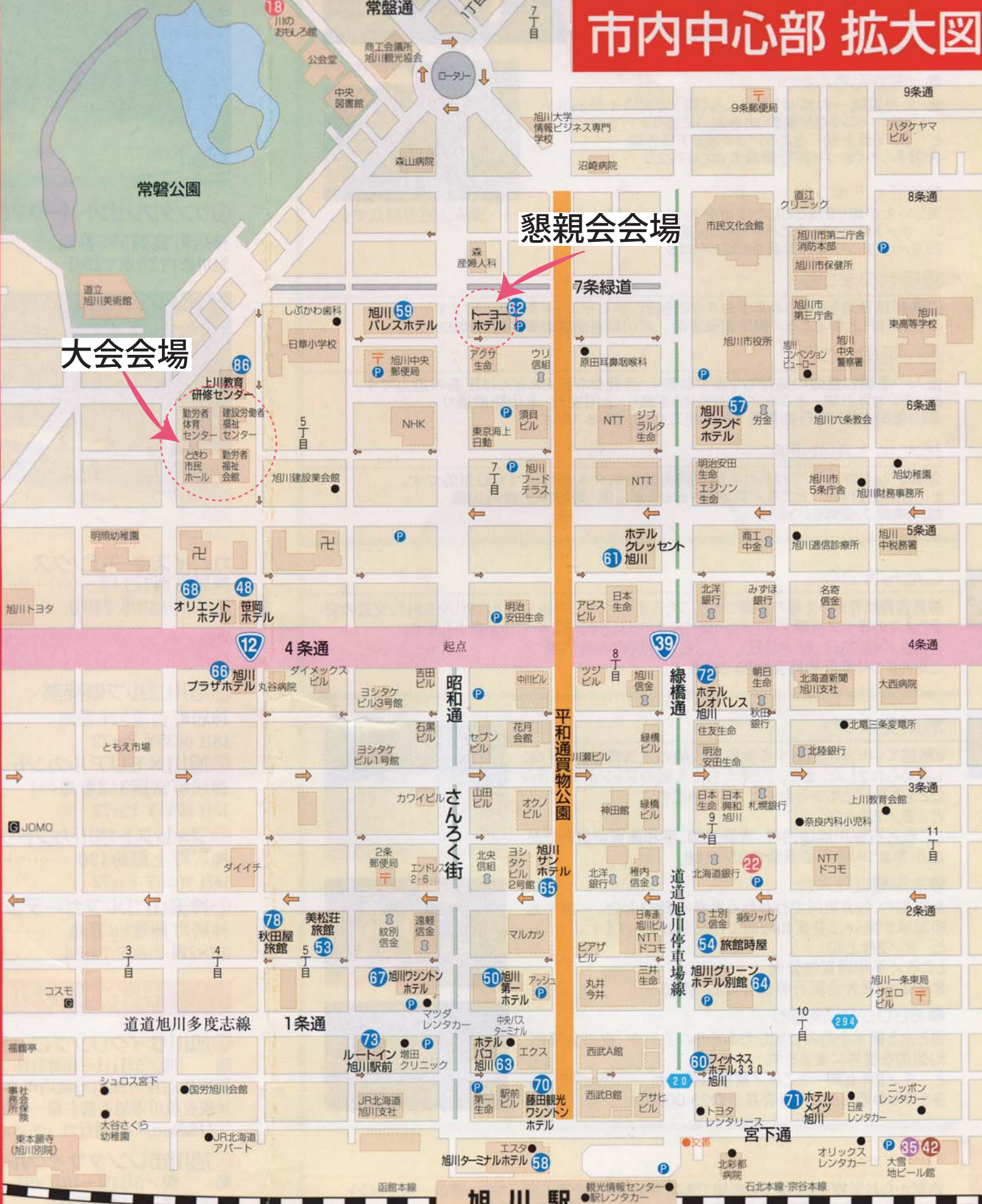
**2P デモ・ポスターセッション** 6月12日(木) 14:40-16:40 ときわ市民ホール 1F 展示会場

Chair 友部博教, Com 市山俊治, (中村)

1. エージェント・シミュレーションによる中小企業工業集積の分析: 横川大, 山田隆志, 寺野隆雄
2. データマイニングとエージェント・シミュレーションを用いた店舗行動の分析: 岸本有之, 中尾俊行, 高橋雅和, 山田隆志, 津田和彦, 寺野隆雄
3. Big Fat Wand: オープンなスペースでの聴覚障害者教育: 高橋徹, 生田目美紀, 楠房子, 小野功, 寺野隆雄
4. Web 文書におけるアンカーテキストの役割分析と自動分類の研究: 大塚博紀, 吉岡真治
5. 評判検索のための対象, 属性, 評価の3項関係のランキング法: 土田正明, 水口弘紀, 久寿居大
6. Commonsense and context: a novel approach for automatic extraction of generic statements: Svetoslav DANKOV, Rafal RZEPKA, Kenji ARAKI
7. Double Standpoint Evaluation Method for Affect Analysis Systems: Michal PTASZYNSKI, Pawel DYBALA, Rafal RZEPKA, Kenji ARAKI
8. . . .
9. 自然言語処理を用いた特許文書の可視化手法: 中沢誠, 吉田博
10. PC 上の Web 閲覧履歴からのクエリー抽出技術を用いたモバイル情報検索システム: 近藤光正
11. 携帯端末向けの筋電位信号を用いた日本語文入力手法: 羽多野顕
12. 学習者モデリング技術を用いたゲーム型教育システムのための研究プラットフォームの構築: 市瀬龍太郎, 庄司裕子, 山川宏, 三浦麻子
13. 創薬候補構造設計のためのNTG知識ベースの開発: 能登上総, 高橋由雅
14. . . .

次回, 2009年度 人工知能学会 全国大会(第23回)は, 6月中旬に高松を予定しています.

# 市内中心部 拡大図

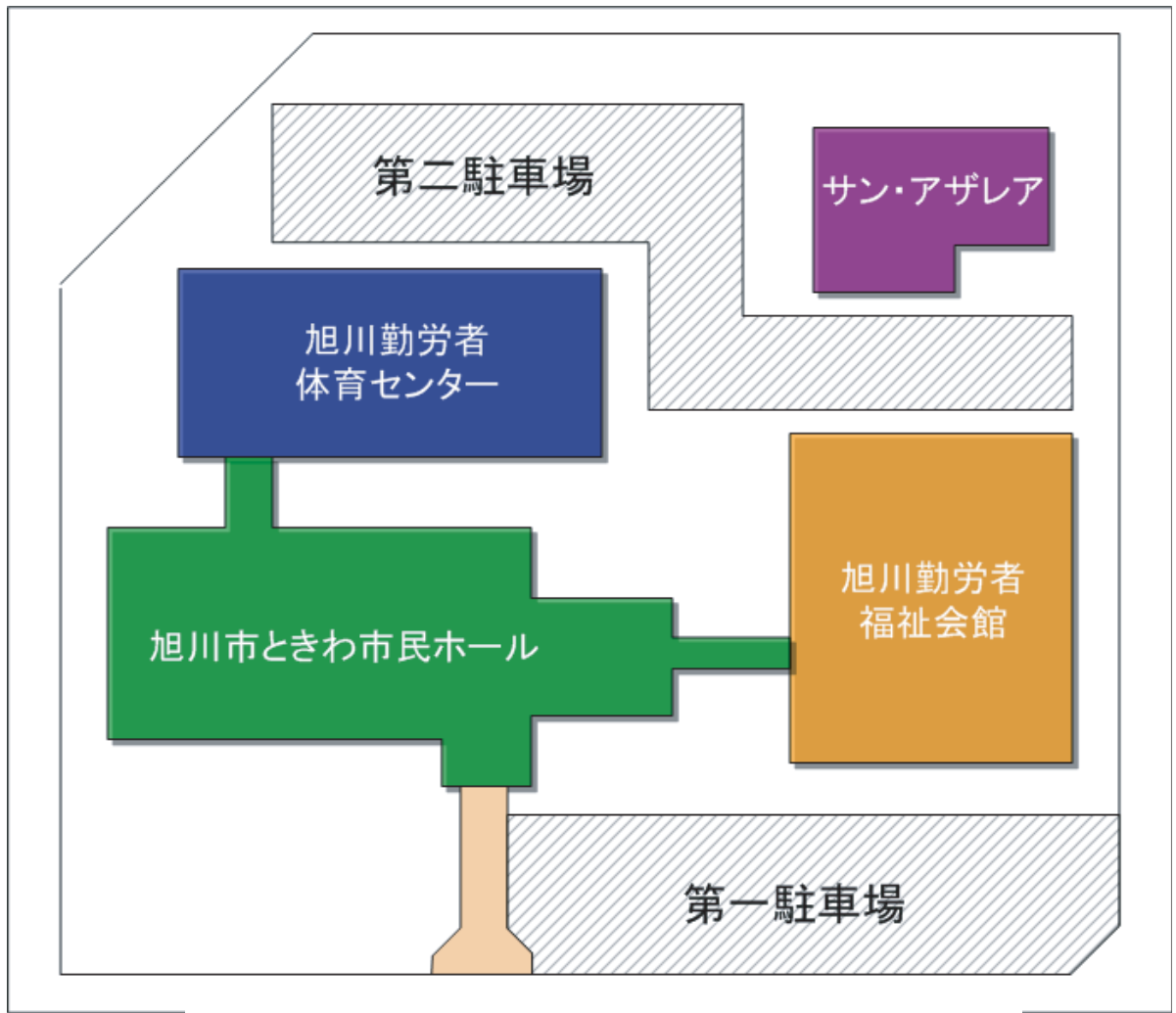


**大会会場**

**懇親会会場**

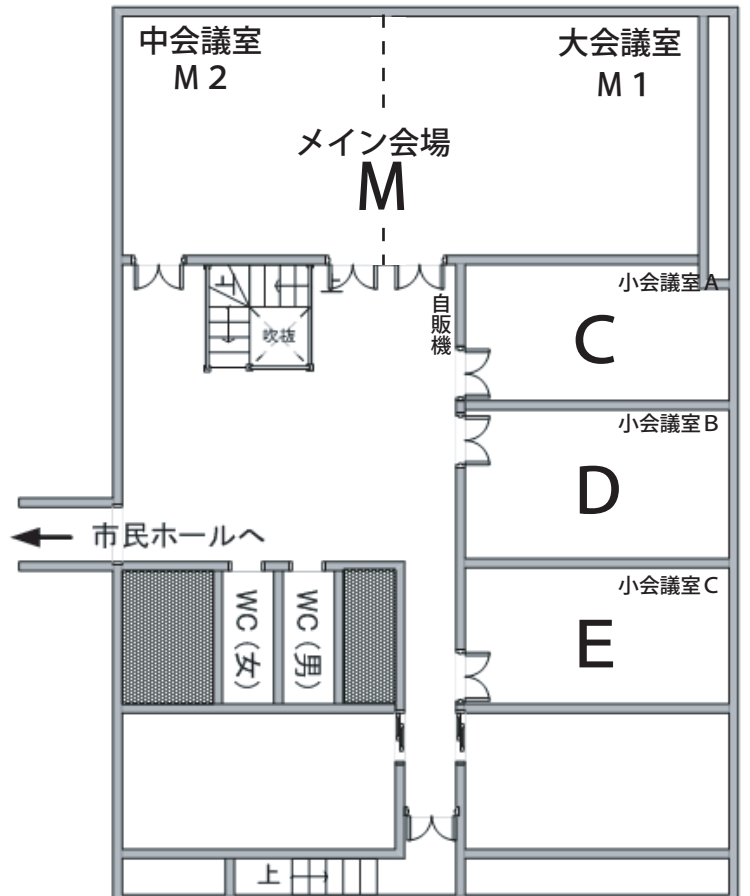
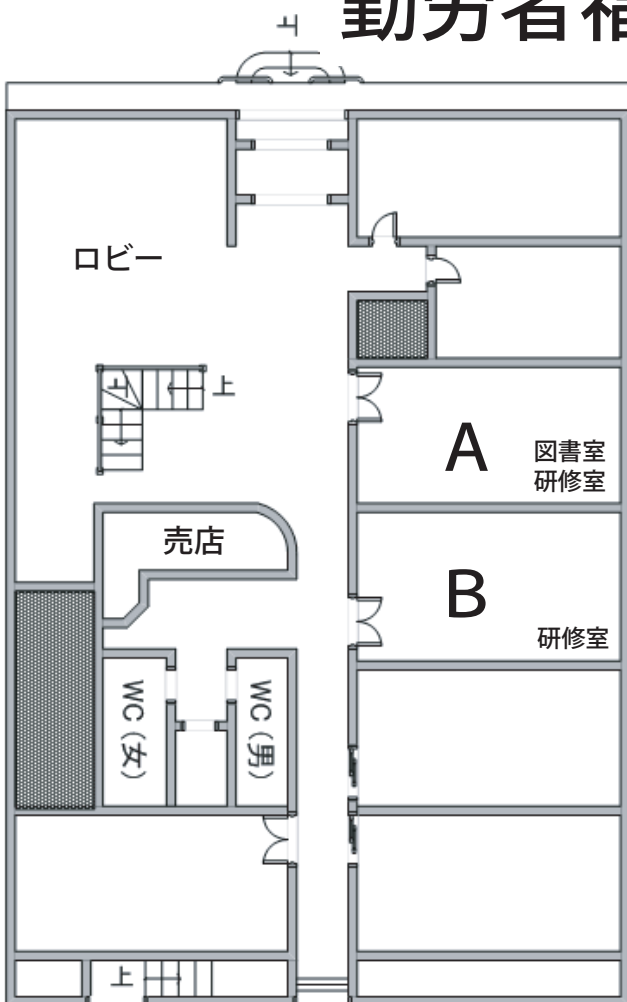
JR旭川駅から大会会場まで徒歩で20分程度。

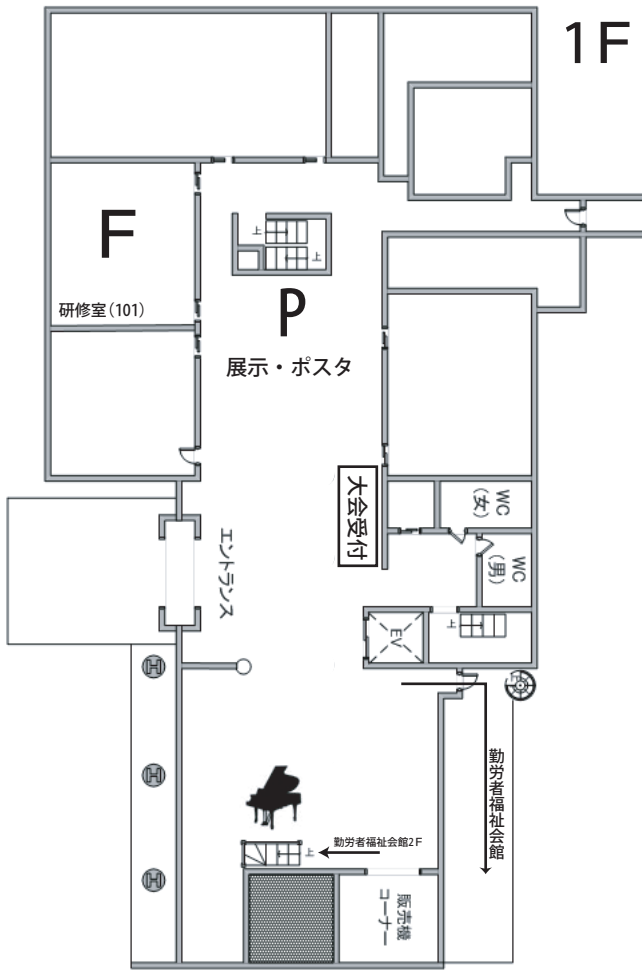




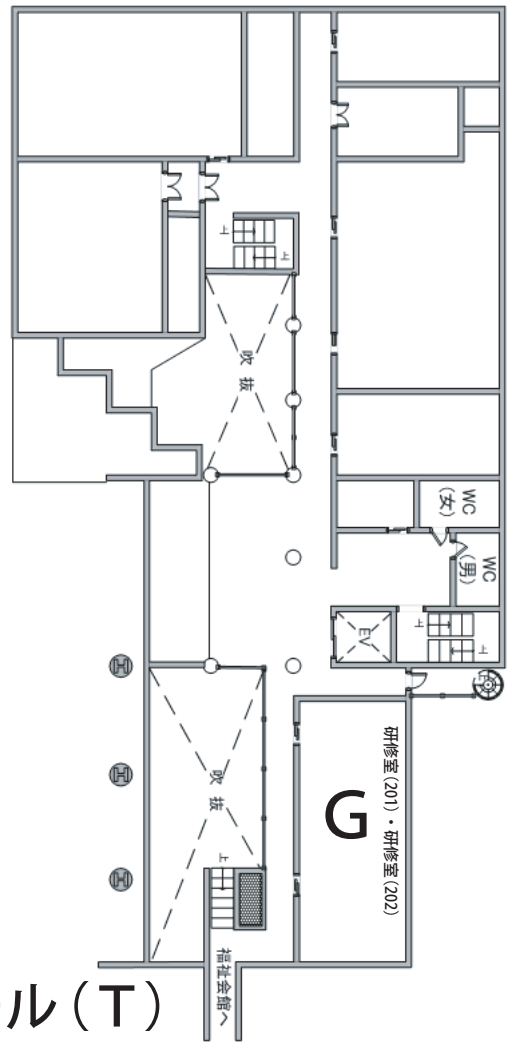
会場配置図

## 勤労者福祉会館 (W)



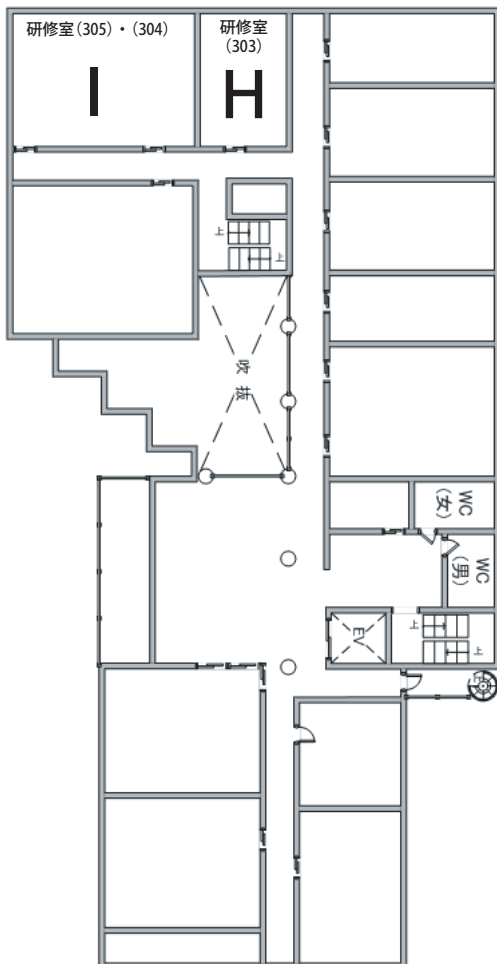


1F

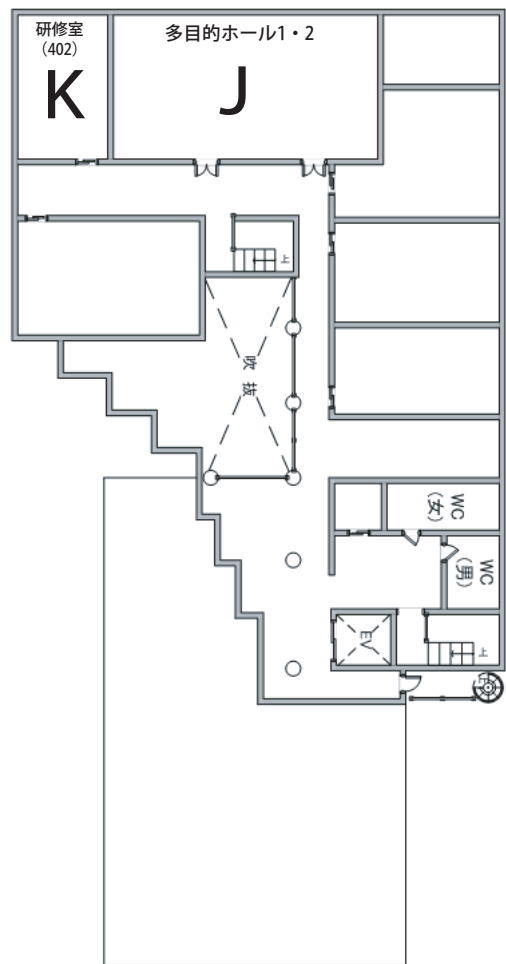


2F

ときわ市民ホール(T)



3F



4F